



豊山地域をひらいた 物部氏が信仰した神社 **八所神社**

八所神社 データ

所在地 豊山町豊場字木戸69
祭神 宇摩志麻治命（うましまじのみこと）
社宝 石棒・墓標・木彫狛犬（豊山町指定文化財）
・葵紋入大挑灯・丸の内太刀等

1500年以上の歴史

八所神社は1500年以上前、豊山の地域を開拓した「物部氏」の一族によって祀られたと伝えられています。元々は「物部神社」と呼ばれていましたが、明治時代になり、名称が「八所神社」に改称されました。当時、豊場にあった8つのお宮を集めたことが名前の由来です。

道路の真ん中にたたずむ 大きな鳥居

道路の真ん中にどっしりと構える大きな鳥居。なぜ鳥居が道路にあるのか、不思議に思ったことはありませんか。

町の指定文化財「狛犬」

八所神社の社宝である狛犬は、その姿が異国（高麗（こま））の犬と考えられたことに由来しており、作風は室町時代の特徴を示しています。

せんか。宮司の山縣正英さんによると、元々鳥居は左地図の南側②に位置しており、神社前の道路は参道だったそうです。参道が町の所有になった際、鳥居を移動させ、神社の敷地の関係で今の位置①になりました。元々鳥居のあった周辺の住所が「鳥居前」と呼ばれているのは、その名残です。



①現在鳥居のある場所



②昔鳥居のあった場所



子どもたちや大人の皆さんにも「豊山町っていいな」と感じてもらえたら嬉しいです

PR動画 はじめました

We have started PR videos

青塚古墳

溝口城跡

輪くぐり

八所神社の年間行事をご紹介します

4月	祈年祭 その年の豊作を祈って、毎年4月29日（昭和の日）に行われます。
7月	輪くぐり 昔、夏に流行した疫病の難を払う夏祭りです。茅（かや）で作った大きな輪をくぐることで心身を清め、無病息災や厄除け、家内安全を願います。7月第3日曜日に行われます。
10月	例祭（秋の祭礼） 安全と健康、その年の豊作を感謝する行事です。昔は、神社まで300mほどの距離を5頭の馬が走りました。10月第2日曜日に行われます。
11月	新嘗祭（にいなめさい） 稲作の収穫を感謝し、毎年11月23日（勤労感謝の日）に行われる行事です。
3月頃	重ねの朔日（ついでち）

この木造の狛犬は、高さは40センチほどと小ぶりですが、長い歴史を感じさせる貴重な文化財です。

遙か昔から豊山を見守ってきた八所神社。機会があれば、訪れて、その歴史に触れてみてはいかがでしょうか。



町指定文化財 狛犬